



サマースクール

2019年 7月23日~24日



7月23日～24日の2日間、今年度も「サマースクール」を開きました。「サマースクール」は聴覚に障害のある校外の小学生に対して、発音を中心に指導したり、聴覚支援（聴力測定など）を行ったりするもので、23回目を迎えました。昨年度、聴検室が被災したためできなかった聴力測定も、改修を終え、実施することができました。昨年度から始まった高等部の総合デザイン科主催のワークショップも2日目の終わりに開かれました。幼稚部を卒業した児童や、難聴学級等に通っているお子さんも対象にしており、今年度は11名の小学生の参加がありました。



日程

時間	7月23日(火)		7月24日(水)	
8:45	受付		受付	
9:00 - 9:20	開講式・あいさつ 自己紹介・内容説明		学習Ⅲ	
	休憩時間		休憩時間	
9:30 - 10:00	発音明瞭度検査	(保護者は懇親会)	学習Ⅳ	
	休憩時間	(保護者は懇親会)	休憩時間	(保護者は懇親会)
10:30 - 11:00	学習Ⅰ		学習Ⅴ	(保護者は懇親会)
	休憩時間		休憩時間	
11:10 - 11:40	学習Ⅱ		わくわくワーク ショップ (児童) ~ 12:30	反省会 (保護者・担当者)



開講式の後、それぞれの児童の発音についての課題を調べるために発音明瞭度検査をしてから指導が始まりました。課題音に取り組みながら、2日間で1コマ30分の学習を5コマ行いました。初めは緊張していた子どもたちも和やかな雰囲気の中で学習するうちにうちとけ、担当の先生とたくさん話をしながら楽しく取り組むことができたようです。

2日間の指導で、それぞれの児童が気を付けて発音するポイントが分かったり、再確認したりすることができました。



発音指導の様子



聴力測定の様子



学習だけでなく、休み時間も楽しみな時間です。久しぶりに会う友達と話したり、一緒にゲームをしたり、図書室なので本の好きな子は読書にも親しんだりと、子ども同士をつなぐ時間ももてました。保護者同士も両日1時間の懇親会をもち、情報交換や近況報告など、保護者同士をつなぐ時間にもなりました。

2日目最後の「わくわくワークショップ」では高等部の生徒さんが手伝いに来てくれて、和気あいあいとハンドスピナーやアクセサリーを作ったり、さをり織り体験をしたりしました。

また、子どもたちが通う学校の担任の先生が2校から参観に来てくださいました。発音指導の様子を見ていただき、普段の授業の中で気を付けられることなどのお話もできました。





保護者同士の懇談会



わくわくワークショップ



・保護者の感想（アンケートによる）

最初に母音の練習をすることで大きな声が出るようになり、それによって誤って発音していた言葉も明瞭に聞こえるようになりました。コツと意識が大切なんですね。

こもったような発音が気になっていました。今回、鼻に抜けているのが原因かもと教えてもらいとてもうれしかったです。原因が分かれば今後に繋げていけると 생각합니다。先生ともすぐに打ち解けていろいろと話をし、練習もスムーズにできました。

できたときの気持ちを大切にしながら自宅でもやってみたいと思います。ゲーム感覚で楽しく分かりやすく教えていただけて本当にありがとうございました。

来年度も夏休みが始まったばかりの頃、開催する予定です。お問い合わせはサマースクール担当まで。

